

みさとのお

学校目標【ふれあい チャレンジ きらりかがやく 三里の子の育成】

～ すべては子どもたちの笑顔のために ～

スマホ・ケータイ安全教室

スマートフォンは一昔前の携帯電話に比べ、様々な機能が追加され、とても便利になり、スマートフォンがなかったら仕事や生活できないほどの存在になっています。

一方、以下のようなマイナス面も出てきています。

- ・スマホ使用の低年齢化
 - ・スマホを子守り代わりに使う家庭
- ・ゲームによる課金問題
- ・映像視聴時間を守れず、学習時間や睡眠時間の減少
- ・読書離れ
- ・視力の低下
- ・体力低下
- ・骨格の変形
- ・ひきこもり
- ・不登校
- ・個人情報の流出
- ・フィッシング詐欺
- ・SNS を介した犯罪・いじめ・家出等

スマホがきっかけとなっている社会問題が多種多様に発生しています。それらの問題が起こったことに対して与えた人が責任を取るということをしっかり認識した上で、スマホを買い与える覚悟をもってほしいと考えます。

さて、9月25日に児童向けのKDDI スマホ・ケータイ安全教室を実施しました。一番印象に残ったのは、「ネット依存（ゲーム障害）」です。この言葉は、WHO(世界保健機構)で認められた病名です。大学や医療機関で研究が進み、スマホやゲーム機が人間の脳に与える影響が明確になっています。その研究では、ゲームは脳の伝達物質であるドーパミンが過剰に分泌され、感情抑制機能の低下や衝動的な言動が増え、記憶力や集中力の低下が起こることが証明されています。特に子どもの脳は、発達段階において体積の増加が見られなくなるとのことです。研究結果では、1日の使用時間が3時間以上になると異常行動等の傾向が高くなるということです。1日の使用時間は1～2時間までが適切だと分析されています。

これを機会に、ぜひ、ご家族でスマホやゲーム機などの使用時間等を見直し、ルール作り等に取り組んでいただきますようお願いします。

牛尾神社の鉦浮立奉納

10月12日（日）晴天の下、牛尾神社にて秋の大祭に合わせて「鉦浮立」が奉納されました。見事な奉納に門前地区の皆様の団結力に脱帽です。小学生もリズムをしっかりと覚え、暑い中にがんばりました。



10月26日（日）運動会

一般参加できる競技「みさとふれあい競技（玉入れ）」は、9時15分からです。皆様のお越しをお待ちしております。子どもたちのがんばりにご声援をよろしくお願いいたします。